

お客様へ

警告



点灯異常の際は電源を切る

異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置しますと火災・落下によるケガの原因になります。



器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない

器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。



分解や改造はしない

器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。



設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。数年に1回は専門家(工事店・電気店)による点検を実施してください。点検せずに長時間使用を続けると、まれに、発煙・発火・感電などの原因になります。

※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。(JIS C8105-1解説による)



屋内で適正な温度湿度で使用する

この器具は屋内専用で、5～35℃、湿度10～85%の範囲でご使用ください。高温で使用すると火災や短寿命の原因になります。また、湿度、水気のある場所で使用すると、絶縁不良となり、漏電や感電の原因になります。



可燃物を近づけない

器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、あるいは燃えやすいものや家具などを近づけたりしないようにしてください。近づけすぎると被照射物の変形・変色・火災の原因になります。



破損器具を使用しない

器具が破損した状態で使用しないでください。すぐに電源を切り、工事店・電気店に修理を依頼してください。そのまま使用しますと、感電・火災の原因になります。



光を直視しない

点灯時、ランプを直視しないでください。目を痛める場合があります。



使用中・使用直後に触らない

点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

注意



使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。

ご使用に関するお知らせ

- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 表示が発光するスイッチに使用した場合、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
- 照射面や照射距離が近い場合、光ムラが発生する場合があります。
- LEDユニットは交換できません。

お手入れ方法

- お手入れの際は必ず電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行ってください。
- 器具の清掃には、水または薄めた中性洗剤を浸し、固く絞った柔らかい布を使用してください。洗剤拭きのあとは、洗剤が残らないように拭き取るため、水拭きしてください。水拭き後は水気を拭き取るため、乾拭きしてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因になります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証期間

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。

24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。

保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理致します。

補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
【アイリスコール】受付時間 9:00～17:00

0120-311-564

090514-GTO-LXD-01
P130514-GTO-LXD-01



LED照明器具 ライン照明

このたびはお買い上げいただきましてありがとうございます。お使いになる方や他の方々が、危害や損害を被ることがないように、この取扱説明書をよくお読みください。また、本書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

※素人工事は法律で禁じられております。

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

※工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。※ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

ここに示したご注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

施工者様へ

警告



施工は、施工説明にしたがい確実に行う

施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定にしたがって行ってください。施工に不備がありますと、落下・感電・火災の原因になります。



点灯異常の際は電源を切る

異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放置しますと火災・落下によるケガの原因になります。



取り付け及び保守作業の際は、必ず電源を切る

通電した状態で取り付け工事などを行うと、感電や器具破損の原因になります。



器具質量に耐える所に取り付ける

ロックウールなどのやわらかい造営面に取り付けられないでください。造営材破損や器具の転倒・落下による火災や感電の原因になります。



接地(アース)工事を確実に行う

「電気設備技術基準」にしたがって施工してください。接地工事が不完全な場合、感電の原因になります。



分解や改造はしない

器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。



定格電圧100V±6%以内の電源電圧で使用する

電源電圧が、器具に表示された定格電圧の±6%以内であることを確認してから、器具の取付、配線を行ってください。誤って使用しますと、LEDチップの短寿命、火災の原因になります。



屋内で適正温度で使用する

この器具は屋内専用で、5～35℃の範囲でご使用ください。高温で使用すると火災や短寿命の原因になります。



器具に過度な力を加えたり、過剰な力のかかる所に取り付けない

器具破損の原因になります。



振動・衝撃をあたえない

振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。落下や器具破損の原因になります。

お願い

- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
- 間引き点灯の場合は、分岐回路を設け、そのスイッチで消灯してください。

取扱説明書

保存用

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

注意

誤った取り扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

してはいけない「禁止」内容です。 しなければならない「強制」内容です。

警告



可燃物に近づけない

器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけないでください。また、ドアの開閉範囲や家具などが近づかない場所に取り付けてください。近すぎると被照射物の変形・変色・火災の原因になります。



器具を密閉した空間に設置しない

密閉した空間に設置すると、熱のため器具などの変形や損傷、発火・火災の原因になります。



コードの上に物を載せたり、ねじったり、束ねたり、傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしない

コードが破損し、感電やショートの原因になります。



最大連結数を超えて器具を連結しない

器具を連結する際は、決められた最大連結数内で連結してください。最大連結数を超えると、電源コードへ負担がかかり、火災の原因になります。



調光器具(ライトコントロール)を使用しない

調光器との併用はできません。破損・不点灯・発火の原因になります。



注意



湿気が多い場所、雨水のかかる場所に取り付けない

この器具は屋内専用で、湿度10～85%の範囲でご使用ください。屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気・水気のある場所では使用しないでください。湿気により絶縁不良となり、漏電や感電の原因になります。



高温・直射日光・振動・腐食性ガスの発生する場所に取り付けない

高温(35℃を越える場所)、直射日光の当たる場所、酸などの腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。器具の腐食や落下の原因になります。



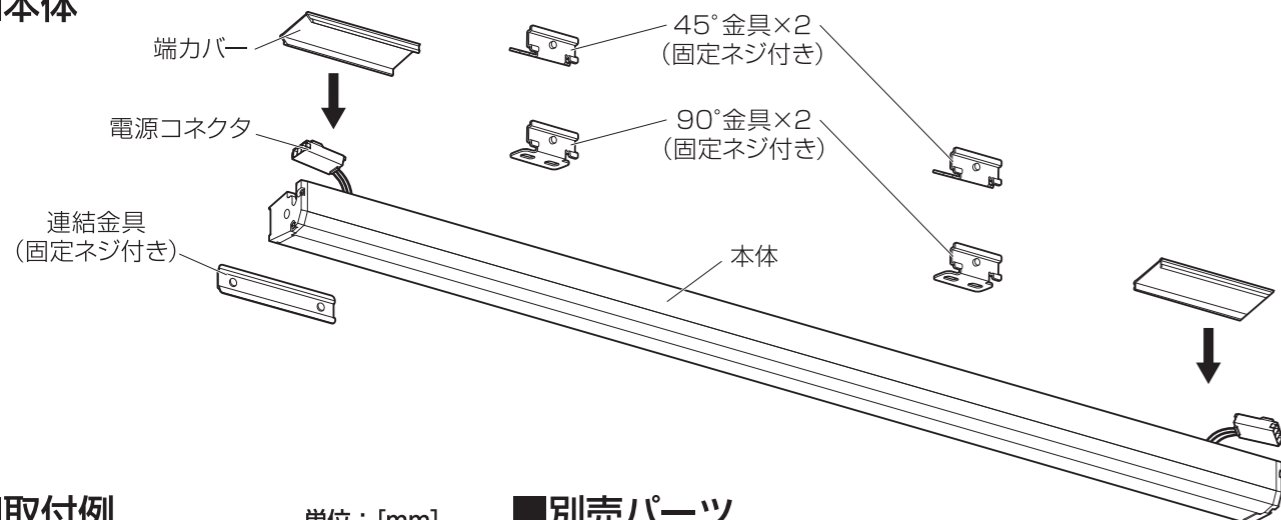
さびの出やすい場所、粉塵・引火性ガスの発生する場所に取り付けない

粉塵の多いところ、または引火性ガスのあるところでは使用しないでください。発熱・発煙・発火の原因になります。

パーツリストと各部の名称

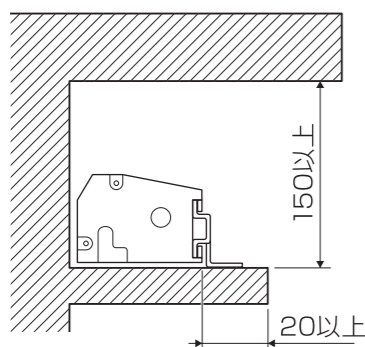
●組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
●表記以外の部材は梱包材です。

■本体



■取付例

単位：[mm]



■別売パーツ

●給電コード

・ LSC1500S 1500mm

●渡りコード

・ LSC50W 50mm

・ LSC200W 200mm
 ・ LSC400W 400mm

仕 様

品番	色温度		消費電力(W)	サイズ(mm)	質量(g)	連結台数
LS060N-V1	5000K	昼白色	6	W573×D33×H24	約350	20台まで
LS060W-V1	4000K	白色				
LS060L30-V1	3000K	電球色				
LS090N-V1	5000K	昼白色	10	W855×D33×H24	約500	15台まで
LS090W-V1	4000K	白色				
LS090L30-V1	3000K	電球色				
LS120N-V1	5000K	昼白色	12	W1138×D33×H24	約600	12台まで
LS120W-V1	4000K	白色				
LS120L30-V1	3000K	電球色				

定格電圧：AC100V / 周波数：50Hz/60Hz
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

取り付け方

●部品は正確に取り付けてください。

1 施工前の確認

器具重量に耐えられるよう、取り付け部の強度を確保します。

2 安全確保のため、電源を遮断する

警告 電源を遮断しないで作業した場合、感電の原因になります。

3 金具を取り付ける

本体の取り付けに合わせて金具を取り付けます。

- ・90°金具：直角に取り付けるときに使用します。金具取付溝の端から2つ差し込み、バランスのよいところで固定ネジを締め付け、固定します。
- ・45°金具：45°傾むけて取り付けるときに使用します。90°金具と同じように取り付けてください。
- ・連結金具：本体同士をつなげて取り付けるときに使用します。

それぞれ別々の本体に締め付けてください。

4 端カバーを外す

左右いずれかの端カバーを外します。

警告 左右どちら側からでも給電できますが、両側から同時に給電しないでください。感電・火災の原因になります。

5 給電コードのコンネクタを電源コンネクタに接続する

給電コード(別売)のコンネクタか、渡りコード(別売)のコンネクタを、本体の電源コンネクタに確実に接続します。

警告

- 給電コードは別売の指定のコードを使用してください。
- コンネクタは確実に奥まで差し込んでください。差し込みがゆるい場合は不点灯や発熱、火災の原因になります。
- 渡りコンネクタで連結する際は、最大連結台数を越えないように接続してください。

6 ライン照明を連結して使用する場合

- ①給電側の反対側の電源コンネクタに渡りコード(別売)のコンネクタを接続する。
- ②隣のライン照明の端カバーをあけ、電源コンネクタに接続する。

- ③上記を繰り返し、最大連結数を越えないよう接続する。

7 端カバーを閉める

端カバーを閉める際は、配線を無理にねじったり、カバーと本体の間に挟み込んだりしないようにしてください。

8 本体を取り付ける

木ネジ(別途ご準備ください)で、取り付け面にしっかりと取り付けてください。

9 給電コードを接続する

給電コードを電源線に接続してください。

警告

- アース工事は電気設備の技術基準にしたがい行ってください。アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因になります。
- 接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により、火災や器具破損の原因になります。

黒 } 電源線
白 }
赤 } アース線

10 点灯確認する

電源を供給し、異常なく点灯することを確認してください。